



児童発達支援センターつぼみ 5領域支援プログラム



健康・生活

- ☆毎日の検温、手洗いを実施し、ひとりひとりの健康状態の把握に努めています。
- ☆それぞれのクラスにわかれ、療育活動に専念できる環境を作っています。
- ☆給食提供をすることで、こどもたちに栄養バランスの取れた給食・おやつを提供を行います。
- ☆ADLの確立を、スモールステップでひとりひとりに合わせてできることを増やしています。

運動・感覚

- ☆様々なツールを用いて、粗大運動や微細運動が取り組める環境を整えています。
- ☆遊戯室や公園、テラス等での運動療育を行い、筋力の維持・強化を図っています。
- ☆リトミック、ミュージックセラピー、OT、体操教室等の外部講師を招いて、感覚と表現の活動を取り入れています。
- ☆粘土、絵具活動、制作等を通して、物質の変化や感覚・認知形成を行います。

認知・行動

- ☆タイマーの活用や時計に絵を表示することで、活動の切り替え等がわかるように視覚・聴覚に促しています。
- ☆絵カード等を用いて、視覚的に行動や物の名称等の認知面への理解を支援しています。
- ☆気持ちや言葉の代弁を行い、伝わらない悔しい気持ちに寄り添い、行動障害への予防を働きかけています。

言語 コミュニケーション

- ☆簡単な会話や挨拶、要求等を先生と一緒に療育の中で学び、コミュニケーション力が向上できるよう支援をしています。
- ☆非言語でも先生やお友達とコミュニケーションが取れるように支援をしています。
- ☆絵カード等を使い、自分の思いが表現できるように支援をしています。

人間関係 社会性

- ☆ひとり遊びや協同遊びの活動を通して、自己理解や他者理解を養う支援をしています。
- ☆地域施設や親子バス遠足を通して社会見学を体験し、ルールやマナー等に関する知識を養う支援をしています。
- ☆行事を通して、集団参加への意識等を育てる支援をしています。

